

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2005 年 4 月 26 日

2005 年 4 月 24 日現在の概況：

4 月 24 日の終わる 1 週間の州平均農作業稼動日数は 4.9 日（前週：5.2 日）であった。州の全観測所にて降雨を記録した。特に州西部は降雨量が多く、農作業が中断した。平均気温は、全州にて平年を多少上回った。Morrow 郡では冬小麦に土壤水分不足の症状が出ており、今後の適時の降雨が無ければ単収は平年の 50% に落ち込むと報告された。前週の降水量は 0.1～0.5 インチであった。Sherman 郡に於いても土壤水分の不足状況は Morrow 郡と同様である。1 週間の降雨水量は 0.25 インチのみで、土壌の浅い圃場では小麦に水分不足のストレスが顕著に表れた。早魃下の小麦は先ず Blue となり次に Brown に変化する。土壌の浅い圃場では小麦が既に褐色化しだした。Umatilla 郡では週の終わりに降雨があり、気温が落ちた。他の郡より冬小麦の状態は良いと報告された。冬小麦の作柄は前週より悪化した。春小麦は全州の 88% の圃場にて完了した。作年並の進捗であったが、5 年平均より遅れていた。

土壌水分：4 月 24 日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	7	25	66	2
Subsoil (%)	19	26	55	0

小麦生育状況：4 月 24 日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Spring wheat Planted (%)	87	85	87	90
Emerged (%)	66	53	58	62
Winter wheat Headed (%)	0	0	0	0

小麦の作柄状況：4 月 24 日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat This week (%)	1	10	27	57	5
Last week (%)	1	5	23	57	5
Spring Wheat This Week (%)	0	18	63	14	5
Last Week (%)	0	17	51	28	4

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>